

哲學研究

第四十八卷 第三冊

第五百五十七號

平成三年三月二十日發行

彙
報

同語反復表現に見られる		
インド的思惟の特質……………	德	永
時間空間論における規約主義……………	中	釜
カントの超越論的觀念論		浩
について……………	出	一
	口	夫
	康	
	夫	

京 都 大 學 文 學 部 内

京 都 哲 學 會

京都哲学会規約

- 一、本会は広義における哲学の研究とその普及を図ることを目的とする。
- 二、右の目的のために左の事業を行う。
 - (一) 会誌「哲学研究」を発行する。
 - (二) 毎年公開講演会を開く。
 - (三) 随時研究会を開く。
- 三、本会の事業を遂行するために委員若干名をおく。委員は京都大学文学部哲学科教官及び委員会において推薦したものに委嘱する。
- 四、本会は賛助員若干名をおく。賛助員は会員の中から委員会が推薦する。
- 五、本会は会員組織とし会員には資格の制限を設けない。学校・図書館・其他の団体は団体の名を以て入会することができる。
- 六、会員は年会費一、〇〇〇円と会誌代五、〇〇〇円(数冊分)を前納する。
- 七、会員は会誌の配布を受け会誌に予告する諸種の行事に出席することができる。
- 八、本会は事務所を京都大学文学部内におく。
- 九、規約の改正は委員会の決定による。

京都哲学会役員

委員

山	水	御	寶	平	濱	長	仲	中	德	筒	藺	清	清	佐	木	苧	内	内	内	岩	池
本		牧	野	野	谷			永	井	田		水	水	々	曾	阪	山	山	井	城	田
	垣	月				原	久		宗	清		代	善	丞	好	直	俊	勝	惣	見	秀
平	涉	己	誠	二	三	當	孝	郎	雄	忠	坦	明	三	平	能	行	彦	利	七	一	三

謹
告

従来、京都哲学会では、『哲学研究』の刊行が不定期であったこともあり、年会費制度を採らず、『哲学研究』刊行の都度、会誌代のみを学会費としてお納め戴いておりましたが、昨今の諸費用高騰の折、この方式では学会運営が極めて困難な状況となって参りました。そこで、平成三年以降は、『哲学研究』刊行を努めて定期的に行うと共に、会員の皆様方には、従来通りの会誌代に加えて、年会費として一、〇〇〇円をお納め戴くということが、委員会でご承認されました。以上の件につきましてここに報告致しますと共に、会員の皆様方のご理解並びにご協力をお願い申し上げます。

平成二年十一月八日

京 都 哲 学 会

前 号 目 次

カントとヘーゲル……………	青木茂
——神の存在論的証明をめぐる——	
日本絵画における写実と 空間の問題……………	佐々木丞平
デカルトの判断論……………	倉田隆
——『規則論』における知性の判断について——	
マイスター・エック ハルトに於ける受肉の mysterium……………	吉田喜久子
——三一性のmysterium へ向かう道——	
クワインの行動主義的 物理主義と翻訳の不確 定性テーゼ……………	浜野研三
〔書評〕三渡幸雄著……………	限元忠敬
『カント哲学の基本問題』	

次 号 論 文 予 告

芸術と時間……………	吉岡健二郎
読書の精神物理学	
——有効視野の範囲をめぐる——	
……………	亭阪直行
カントにおける「超越論的」哲学の 意味……………	仲原孝
コミュニオンノ意義と展開	
——ロバートソン・スミスからデュルケームへ——	
……………	管康弘

前々号(五五五号)正誤表

簡所	誤	正
一三七頁	十三行	ヒュペリオン ヒュペーリオン
一四七頁	二十行	ヘダルーリン ヘルダーリン
一七九頁	十六行	比較に困って 比較に困って

会 告

一、本会は会員組織とし会員には資格の制限を設けません、入会希望の方は
606-01 京都市左京区吉田本町京都
大学文学部内京都哲学会（振替口座京都二一四〇三
九番 京都哲学会）宛に年会費一、〇〇〇円と会誌
代五、〇〇〇円（数冊分）をお払込下さい。

又会員への会誌送付、バックナンバー購入及び発売
に関する一切は東京都千代田区一番町一七番地創文
社（振替口座東京二一九二四七二番）宛に願います。
一、会員の転居・入退会の事務及び編輯事務の一切は
京都哲学会宛に御通知下さい。

一、本誌の編輯に関する通信・新刊書・寄贈雑誌等は
本会宛にお送り下さい。

京 都 哲 学 会

606-01 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

平成三年三月十五日 印刷
平成三年三月二十日 発行

編輯兼 京 都 大 学 文 学 部 内
発行人 京 都 哲 学 会
編輯代表 水 垣 恒 涉
木 曾 好 能
濱 野 研 三
仲 原 孝

発売所 株式会社 創 文 社

本社 久 保 井 理 津 男
仮事務所 102 東京都千代田区一番町一七一三
112 東京都文京区関口一四四一七
電 話 〇三三三三三五四三六一
振 替 東 京 二 九 二 四 七 二

印刷所 暁 印 刷 株 式 会 社
112 東京都文京区関口一四四一四

註 文 規 定

一、会員以外の購読者の御注文及び広告掲載に関する
件は「創文社」へ御申込下さい。
一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、送料七
三円）前金にてお送り下さい。

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XLVIII

March

1991

No. 3

Articles

The Purport of Polypotton in Ancient

Sanskrit Literature.....Muneo Tokunaga

Conventionalism in Space and Time Theory

.....Koichi Nakagama

Von Kants transzendentelem Idealismus

.....Yasuo Deguchi

Notes

Published by

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan

I S S N 0 3 8 6—9 5 6 5

雑誌コード 06427-3 特別定価 2,060 圓 (本體 2,000 圓)